
サイクリングガイド サイクリングツアーオペレーター 養成講座について

日本サイクルツーリズム推進協会
Japan Cycle Tourism Association (JCTA)

1、JCTAの基本理念と主な活動

より多くの人々が、より多く、より長くサイクリングに親しむ機会を創出し、自転車文化の醸成をはかる

～ 基本理念 ～

サイクルツーリズムを通じて、人・地域・産業を豊かにする

<主な活動内容>

養成事業(認定と活動支援)

- ・サイクリングガイド
- ・サイクルインストラクター

- ・講演やセミナーを通じたサイクルツーリズムの推進

- ・初心者、並びに子供の自転車教育

2. JCTAのガイド養成講座のベースとなる 英国の自転車教育について

JCTAは、道路環境が日本と酷似している英国において、英国運輸省(DfT)のプログラムに則り自転車教育を推進しているサイクリング協会(CTC, Cycling UK)との提携を通じて、英国で確立された自転車教育を日本に導入し、自転車教育を行っています

「国家自転車戦略」



自転車を全ての
交通機関の最上位
に位置づける

1、道路環境の整備と自転車へのシフト

- 自転車専用レーン、路上自転車ボックスの設置
- 自転車通勤を奨励する施策(補助金・ルート整備)
- 官民あがての全国でキャンペーン

2、自転車教育の新たな枠組みの導入と推進

- 交通省(DfT)によるNational Standardの策定
- 自転車教育カリキュラム「Bikeability」の導入
- 国家資格としてサイクルインストラクターを養成し、子供の自転車教育に着手

3、Cycling UK (CTC)について

交通省の教育プログラムを推進する約150年の歴史を持つサイクリング協会。DfTの受託を受け、インストラクターを養成。また、サイクリングオペレーターやガイドの育成を行い、世界各国の受講生を受け入れている

3. JCTAのガイド資格の特徴



グローバルスタンダード

- 約150年の歴史を持つイギリスのサイクリング協会Cycling UKとJCTAの資格が同時に取得可能
- Cycling UK のガイド資格は、フランス、スペイン、イタリア、スイス、カナダ、ニュージーランドなど多くの国で導入



緻密、かつ 実践的なカリキュラムを使用

1. JCTAと英国Cycling UKのガイド資格を同時取得！
2. インバウンドにも通用する国際資格
3. 地域の魅力を知る地域密着型ガイドの育成
4. ディスカッションと実習に重点を置いた実践的な内容
5. リスク管理、グループマネジメント、タイムマネジメントに対応
6. 先導役のガイドの役割だけでなく、参加者の安全を守る
テールガイドの役割についても徹底して学びます。
7. サイクリスト誘致に不可欠なサイクリングルート造成
8. 旅行業法に対応

4、JCTA行動指針

一般社団法人日本サイクルツーリズム推進協会(JCTA)は、
会員が社会の中で行動する上での行動指針として、以下を定めています。

自転車を通じて人生を豊かにするお手伝いをします

私たちができること

自転車の楽しみを伝えます

- 自転車ならではの冒険や旅、新たな発見やワクワクの体験を提案します
- 路上の他の人や車両と走行空間を共有し、より安全に楽しく自転車に乗るための考え方やスキルを伝えます

自転車が楽しめる地域創りのお手伝いをします

- 自転車観光の推進に向け、サイクリスト受入施設への助言や提言を行います
- 自転車走行環境の整備と改善に資するため、まずは自らの地域で活動します

自転車に優しい社会の実現に貢献します

- 自治体や行政機関等に対し、自転車への理解と知識を深めるための働きかけを行います
- 自治体や行政機関等に対し、自転車の活用や自転車観光の推進に向けた働きかけを行います

自転車を通じて共に成長します

- JCTA会員としての自覚と誇りを持って自転車文化の醸成と発展に寄与します
- 自転車教育とツーリズムの推進に向け、JCTAは会員間の連携を推進します
- 互いに知識やスキルを持ち寄り、会員レベルの底上げを行います

5、ガイド養成講座概要

- 所要時間:2日
- モデル・スケジュール
 - 第1日 9:00 ~ 12:30 ワークショップ
 - 13:30 ~ 19:00 実習下見
 - 第2日 9:00 ~ 10:30 コースプレゼン
 - 11:00 ~ 16:30 ガイド実習
 - 17:30 ~ 個別インタビュー
- 受講費:45,000円(消費税別)
- その他費用
 - 入会金 5,000円/人
(英国Cycling UK登録料含)
 - 年会費 10,000円/人
- 催行最大人数:8名
日照時間により、6名まで

<認定証サンプル>

- 受講資格
 1. 18才以上であること
 2. 上級救急救命講座を終了し、有効期限内であること
~現在開講されていない地域は要相談
 3. JCTAが、受講するに十分なライディングスキルを有していると判断したもの
~車種は問わないが自らが、6~7割の力で自信を持って走行できる自転車を使用すること



5-1. 講義の進め方 “Discuss and Action”

～ 討論し、考えた事を、実際に検証する(PDCA)～



ワークショップ Discuss, Think, Review > Best Practiceへ

テキストとワークブックを使用したディスカッション形式

- ・ 自ら考え、討論し、自分の考えをまとめていく

下見 リスクアセスメントの検証とサイクリング的見どころのチェック

- ・ 実際に走ってみて、潜在するリスクを検証
- ・ ルート上の見どころをチェックし、実習時のブリーフィングに役立てる

ガイド実習

- ・ 担当区間(通常 3kmほど)を、実際にガイドする
- ・ リード(先頭ガイド)とエンドマーカ―(最後尾ガイド)の役割確認
- ・ ロールプレーで、他の受講生と互いにフィードバックを行う

話し合い、考え、実際にやってみて、それが正しかったのか検証し、ベストプラクティスに近づけていく

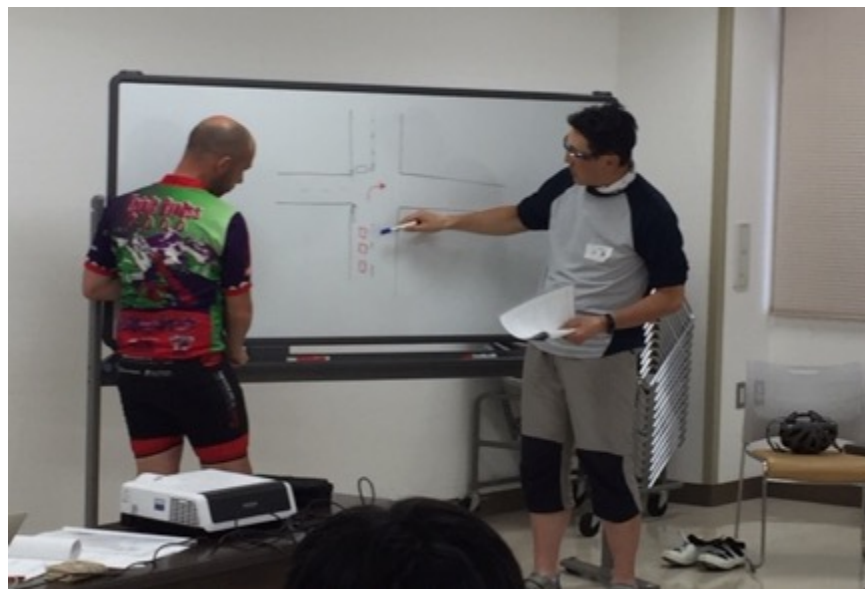
5-2. 講義の進め方 “Discuss” & “Think”

ワークショップ形式 <安全にご誘導するための考え方を学ぶ>

お客様を安全を最優先に、どのようなご誘導をするか、自ら考え、やってみて、検証し、ベストプラクティスを導く出していく（PDCAサイクルを回していく）

例題 1 以下の行為で、**ガイドをする際に気をつけなければならない事**は何でしょう？ペアになって考え、発表して下さい

①左折時 ②右折時(信号あり) ③停車中の車の横を通る など



5-3. 講義の進め方 “Discuss” & “Think”

例題 2 リスク管理

リスク管理シートを使ったディスカッション

- ツアーで考えられるリスクとは？
- そのリスクにさらされるのは誰か？
- 上記で事前に対応する事でリスクが大幅に低減出来るのは何か？



例題 3 緊急時対応

- スケジュールの遅延
- 災害などでよている一を走れない時
- ガイドの怪我



5-4. 講義の進め方 “Action & Review”

～実習コース下見～



- ルート上に潜むリスクチェック
- 交通量
- 路面(ハザードや高低)
- 誘導の仕方の検証
- サイクリング的リソース発見
- 立寄先との交渉(地元とのコラボ)
- タイムマネジメント など



5-5. 講義の進め方 “Action & Review” ～ガイド実習とフィードバックによる検証～



実践さながら
の実習

受講生同士
のフィード
バックにタジ
タジに・・・



: 05	11:40	14:45
1 5 16	A 12=00 ₍₁₀₎	15=15
2 5 27	feedback	15=25
3 5 38	B 12=10	15=35
4 5 50	12=25	15=55
05-5:00	FB 10	16=05
10:00/12	12=35	16=20
1=10 27	12=55	16=30
20 47	13=05	19=00
30	13=45	
	14=00	
10:40	14=35	

時間管理も
重要な要素



5-6. ツアー造成 ～ルート造成と商品化～

サイクリングツアー商品作り

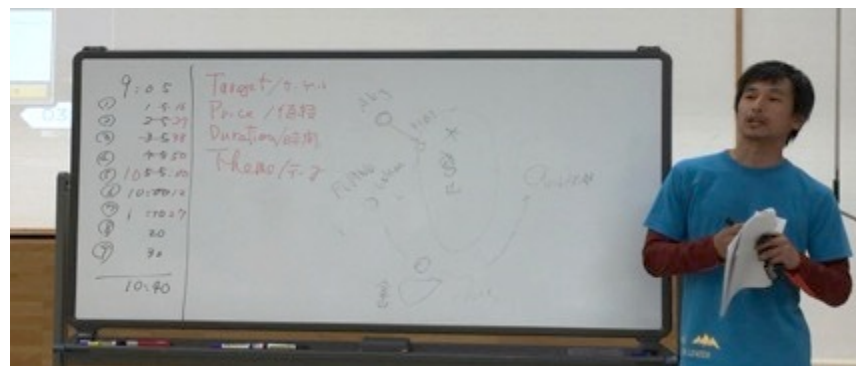
- ターゲット顧客の設定
- 観光資源の洗い出し
- サイクリング的リソースは？)
- ルート造成
- 価格設定(採算ベースにのるか)

プレゼンテーション

- 訴求ポイントの整理とアピール
- 参加したいという気持ちを醸成するプレゼン

ツアー商品の評価

- 互いに評価しあうことで、商品の完成度を高める



9:05	Target/7:41
① 1:54	Price/1848
② 2:57	Duration/281
③ 3:59	Photo/5.7
④ 4:50	
⑤ 5:40	
⑥ 6:30	
⑦ 7:20	
⑧ 8:10	
⑨ 9:00	
⑩ 9:50	
⑪ 10:40	
⑫ 11:30	
⑬ 12:20	
⑭ 13:10	
⑮ 14:00	
⑯ 14:50	
⑰ 15:40	
⑱ 16:30	
⑲ 17:20	
⑳ 18:10	
㉑ 19:00	
㉒ 19:50	
㉓ 20:40	
㉔ 21:30	
㉕ 22:20	
㉖ 23:10	
㉗ 24:00	
㉘ 24:50	
㉙ 25:40	
㉚ 26:30	
㉛ 27:20	
㉜ 28:10	
㉝ 29:00	
㉞ 29:50	
㉟ 30:40	
㊱ 31:30	
㊲ 32:20	
㊳ 33:10	
㊴ 34:00	
㊵ 34:50	
㊶ 35:40	
㊷ 36:30	
㊸ 37:20	
㊹ 38:10	
㊺ 39:00	
㊻ 39:50	
㊼ 40:40	
㊽ 41:30	
㊾ 42:20	
㊿ 43:10	
10:40	

6、認定ガイド支援について

JCTAは認定したガイドに対する手厚いサポート体制を整えています

1. ウェブサイトでの**登録ガイド紹介**(日本語・英語は準備中)
⇒ガイドさんのプロフィールをデータベース化することで、日本語と英語で、地域毎、自転車毎、言語毎のガイド検索が可能に
2. **スキルアップのための研修機会の提供**
⇒旅行業法やガイドをする際の**サバイバル的英語研修**を予定＞来年5月に実施予定
3. **ガイドを守る保険の提供(年会費に含まれます)**
⇒万が一ガイドが参加者に訴えられた時にガイドを守る日本でただ一つの保険です
4. **“Cycling in Japan” ウェブマーケティングインフラの提供**
⇒認定ガイドが企画したサイクリングコース/イベントを日英言語で紹介するウェブサイト
5. **“LIVE JAPAN”に加盟 訪日前・訪日中の外国人をツアーに誘導**
⇒海外のお客様と、認定ガイドを繋ぐパイプ役。Cycling in japanサイトにお客様を誘導し、ツアー客を確保します。**Tripadvisor**とも提携しているので、口コミ対策万全です

6-1、ガイド支援 ～JCTA web ガイド紹介～

認定ガイドのプロフィールをデータベース化することにより、検索が可能に。

年内に英語化を予定

地域ごと検索

対応言語で検索

名前で検索

対応自転車の種類で検索

登録事項は
スキルアップ
に合わせて、
いつでも、
変更可能



クリックで
個人サイトへ



- Certified Number / 認定番号
- Area(Prefecture) / 地区 (都道府県)
- Bike Type / 自転車の種類
- Distance / 距離
- Available Language / 対応言語
- Visit my Website / 私のウェブサイトへもどうぞ

6-2、ガイド支援 ～スキルアップ講習～

認定ガイドの皆さまのスキルアップを図るためのスキルアップ講習を実施

1. オンライン版 (<https://cycletourismjp.org/webseminar-2020-2021/>)
2. リアル版 (2022年の例:怪我を防ぐ乗り方、路上メンテナンス、e-bike対応など)
3. インバウンド客に対応するためのサバイバル英語研修など

英語講習例

第1日目	第2日目
<ul style="list-style-type: none">• ガイドの英語(1)基本• ガイドの英語(2)ルート案内の方法• トラブル対応と、その英語• 外国人講師による模擬ガイド• ガイド実習• ガイドの英語(3)応用• ガイド実習• 外国人向けガイドツアーー実地概要• ガイド実習フィードバック• 研修全体の総括および質問	<ul style="list-style-type: none">• トラブル対応と、その英語(2)• ガイド実習• ガイド実習フィードバック• 研修全体の総括および質問

6-3、ガイド支援 ～保険～

JCTAは認定ガイドさんが、万が一、ツアー催行中に参加者の方が事故などに合われ、参加者等なら賠償責任に問われた場合に備え、ガイドやインストラクターを守るための保険を導入しています。

具体的内容

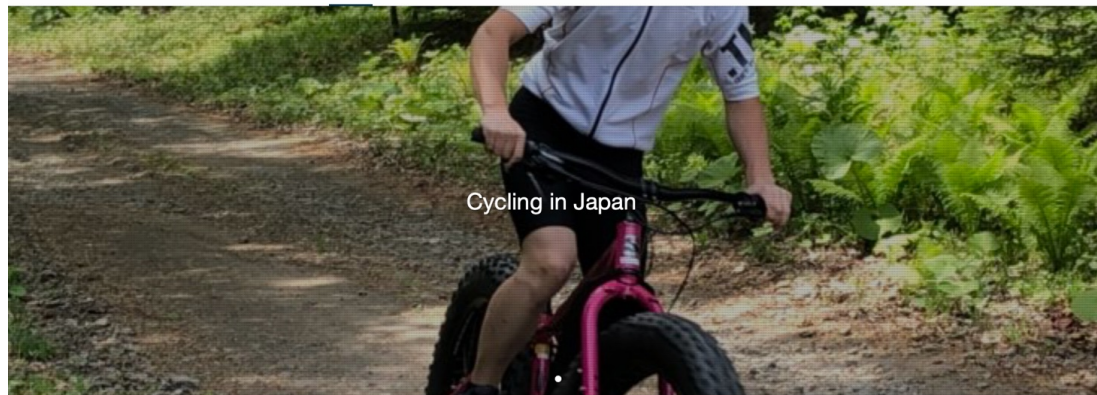
- (1) 年会費に含まれています
- (2) 同会員がビジネスとして行うツアーが対象
有償・無償を問わず、事業の開催全期間がカバーされます。
- (3) 契約内容(基本契約・支払限度額・免責金額)
 - 対人・対物賠償（特約条項等については別添）
 - 支払限度額(1名) 1億円
 - 支払限度額(1事故または1請求) 1億円
 - 免責金額(1事故または1請求) 0円

6-4、ガイド支援 ～Cycling in Japan 1～ サイクリングツアー紹介・予約サイト



<http://cycletourismjp.org/cyclinginjapan/>

サイクリングインジャパン TOP 北海道 東北 関東 北陸 東海 中部 関西 中国 四国 九州・沖縄



催行中のツアー



【岡山-総社市】吉備路サイクリングロード
①総社駅→備前一宮駅へ乗り捨て、
②備前一宮駅→総社駅へ乗



【千葉-印西市】Bコース 利根川・印旛沼サイクリング



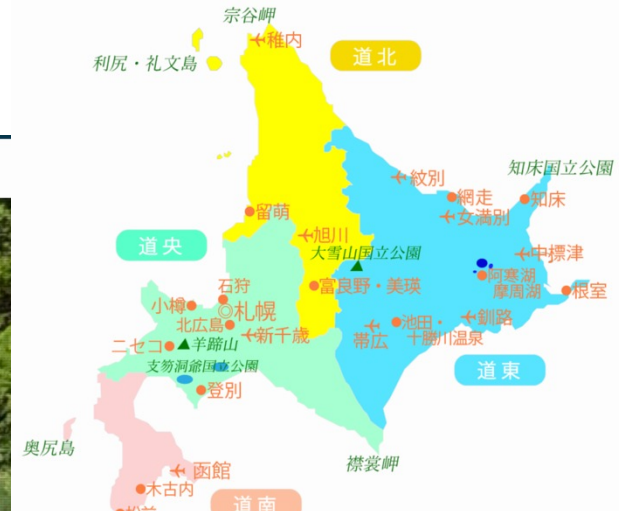
【道東-阿寒湖】旧国道ダウンヒル

道央出発地：札幌、定山溪、恵庭、北広島、ニセコ、石狩

道南出発地：木古内

道東出発地：知床、網走、清里、釧路、十勝、池田、帯広、阿寒湖、摩周湖

道北出発地：旭川、富良野&美瑛、大雪山、稚内、利尻・礼文



北海道中央部～札幌、ニセコ、小樽、洞爺湖、苫小牧



【道央-札幌】「産業のまち」創成川イーストをめぐるコース



【道央-石狩】サケを通して石狩の自然、歴史、グルメを堪能するコース



【道央-当別町】北欧の風薫るスウェーデンヒルズをめぐるコース



【道央-北広島】緑の回廊エルフィンロードと北広島マンモスを楽しむコース



【道央-恵庭市】ガーデニング&スイーツの街をめぐるコース



【道央-定山溪】大自然の中の絶景を楽しむコース



【道央-札幌】Made in 札幌のこだわり雑貨と出会うコース



【道央-ニセコ】パノラマダウンヒル&ニセココース



【道央-札幌】半日で札幌名所をぐるっと周るコース

6-6、～Live Japanに加盟～ 急増するインバウンド需要に対応



日・英・韓・中・台に対応するスマホ版“ガイドブック”



空港やリムジンバス、
駅、バス停
観光案内所に置いてある
パンフレット

訪日外国人のためのワンストップ観光情報サービス

交通案内からWiFi、両替所から、観光名所、飲食店、ショッピングを楽しむための情報サービス

新型コロナウイルス感染拡大に伴い
現在サービスを停止しております

道

訪日中 40%

月間3億9,000万人の旅行者が利用する世界最大級の旅行口コミサイトに対応。LIVE JAPANは、施設やアクティビティ紹介ページにtripadvisorの口コミを5言語で表示するサービスを導入しています。(自分で設定が必要です)

advisor®